

峰のひかり

発行人

社会福祉法人 **七峰会**
理事長 **大平 和夫**

〒036-8356
青森県弘前市大字下白銀町21番地8
電話 (0172) 33-8861
FAX (0172) 33-8862

社会福祉法人としての地域貢献

CSWの取り組みについて

七峰会総合福祉相談支援センタービリーブ

相談支援専門員 工藤 透

『七峰会総合福祉相談支援センタービリーブ』では、社会福祉法人による社会貢献活動の一つとして、福祉制度以外の様々な困り事に対して、CSW（コミュニティソーシャルワーカー）が解決を図る取り組みを行っています。身寄りがなく、生活に困窮している方で、生活保護の申請に至った相談ケースでは、生活保護の支給開始日までの食料もない緊急を要する状態でした。当事業所で備蓄して

いるカップラーメン等の保存食を提供し（フードサポート）、支給日までの足りない食料はCSWが買物同行し経済的援助として現物給付（ライフサポート）にて支援しました。その後も、生活の立て直しを図ることで自立した生活に繋がるよう関係機関への引き継ぎを行いました。どのような困り事でもCSWが対応いたしますのでお気軽にご相談ください。

山郷館サポートセンターくろいし

相談支援専門員 柳谷 純子

今年度、『山郷館サポートセンターくろいし』にもCSWの相談が数件あり、その内1件が経済的援助の支援に繋がりました。

具体的な支援内容として、ご本人に同行し受診時の診療

費用や、自家用車のガソリン代、食料品等の購入の現物給付などを行いました。制度の狭間の中で支援を必要としている方が安心して生活していけるように情報提供を行い、必要な支援を迅速に行っています。



青森保護観察所長による感謝状

法人本部事務局 次長 東谷 康生

平成30年11月20日、藤崎町文化センターで開催された第40回青森県更生保護大会において「更生保護事業功労者」として社会福祉法人七峰会による社会貢献活動へ感謝状の贈呈を受けました。

具体的な取り組みとしては、保護司の方による要請を受け、『デイスリーブセンターわかば』において平成28年度より保護観察対象者の方々による清掃活動を受け入れたことを評価いただいたものです。

当法人は、社会福祉法人として各種事業を利用されている方々への直接的なサービスに留まらず、広く地域の中で生活上の課題を抱えている方に対して関わりをもちます。



津軽の食と産業まつり

障害者支援施設旭光園
職業指導員 駒井 千春

平成30年10月26日から28日までの3日間、青森県武道館にて行われた「津軽の食と産業まつり」に出店しました。

『社会福祉法人七峰会』では、『エイブル』はパンの販売、『就労サポートひろさき』は豆腐と豆乳プリンの販売、『旭光園』からは、納豆と新米の販売を行いました。

利用者さんは、ブースの中や外で大きな声で商品の売り込みを行い、お客様一人ひとりと接して、自慢の製品を販売できたことは、良い経験になったようでした。売り込み等のアピールもあり、売れ行きも上々で、充実した3日間でした。



新たな作業を開始しました。

障害者支援施設山郷館くろいし
生活支援員 中村 浩成

『障害者支援施設山郷館くろいし』生活介護にて洗濯たみめ作業活動として取り入れて3年目になりました。

今年は、黒石市内の『株式会社オーシャンビュー』様より買い物かごの洗浄作業のお仕事をいただき、新たな作業活動として開始しています。作業種類が増えたことで作業に参加する利用者さんがさらに増えました。また、作業時間に幅をもたせ、自分で予定を立てて参加できるように工夫しています。

買い物かごの洗浄作業に新しく参加したSさんは年末の自宅帰省の時に、働いて得た工賃でお母さんをご飯に連れて行くことを今から楽しみにして作業に励んでいます。

今後も、当事業所を利用されているお一人おひとりが喜びを感じ、自信に繋げていけるような活動を行っていきます。



自分で歩きたい

障害者支援施設山郷館
主任 サービス管理責任者 一町田真紀子

平成30年6月から施設入所されているK様は以前、自力で歩行ができていたが、長期入院から身体機能が低下し車椅子での生活が主となりました。

入所後の個別支援計画作成に当たり本人から「自分の足で歩きたい」との希望があり職員と訓練について話し合いました。

職員付き添いのもと、毎日実施する時間を決めて立ち上がりの訓練からスタートしましたが、日に日に体力もつき、日を追うごとに成果が表れ、今では20m程の距離を歩行器で歩けるまでとなりました。

これはご本人の強い意志のもと、職員とともに計画的に取り組めたことで良い結果へ繋げることができたと考えます。K様からは、『歩けるようになって嬉しい』との喜びの声がかかれています。

これからも一人ひとりの思いを形に出来る支援をしていきます。



絵画寄贈

法人本部事務局 主任 齋藤 憲樹

弘前市在住の画家、渋谷かおり様より、全138点の絵画、47点の額縁の寄贈を受けました。

渋谷さんは大正13年生まれの94歳で、大鰐町出身です。教員を務めながら創作活動を行ない、昭和37年「文部大臣賞」をはじめ、昭和45年〜47年「大潮会特選」、平成2年「サロン・ド・ボザール展 知事賞」等多くの受賞をされました。また大潮会展では第44回から第69回まで審査員を務め、平成19年、「弘前市文化振興功労賞」を受賞されています。

頂いた素敵な絵画は、法人内の施設に飾り、利用者の皆さんやご家族のみなさんに楽しんで頂きたいと思っております。本当にありがとうございます。



事業所紹介

「こんにちは」は「ポノール」です

拓光園日中一時支援事業所ポノール

生活支援員 工藤 亜紀

拓光園日中一時支援事業所『ポノール』は、弘前市の委託事業として設置されている事業です。ご本人に事業所へ来ていただき、創作活動等や食事(昼食)のサービスを行うものですが、一般的に他の日中一時支援事業所では行われていない入浴サービスを実施している点が特徴です。

定員は1日15名で、対象は知的障がい・精神障がい・難病等の方々が

あり、1年365日、8〜17時の利用時間となっております。

事業所名『ポノール』は、フランス語で「幸福」の意味です。ご本人が安心して利用でき、また、ご家族にも信頼され、皆が「幸福」を感じられるよう、今後も努めてまいります。

ご質問、お問い合わせなどは
☎96-2331
まで、どしどしお寄せください。お待ちしております。



1人当たり塩分0.9%の野菜が1日分の20%取れます。

材料 2人分
大根 120g
人参 20g
オリーブオイル 小さじ1
グレープフルーツ 1/2個
ブラックペッパー 適宜
塩 小さじ 1/3 (2g)



※服薬に影響のある方はグレープフルーツをオレンジやレモンに代えてみて下さい。

- 1 大根と人参はピーラーで薄くスライスする。
- 2 人参のみ、オリーブオイルをからめておく。
- 3 グレープフルーツは薄皮をむき、食べやすい大きさにほぐす。
- 4 全体を合わせ、塩で味を整える。盛り付けたらブラックペッパーを振りかける。

今回は、柑橘の風味と酸味で減塩。大根と人参、柑橘の組み合わせで、疲れた胃腸や二日酔い、美肌にも効果あり！いつもの献立にもどうぞ♪

おせち料理の紅白なますは、おめでたい象徴である「紅白の水引」をかたどったものとされているそうです。

減塩メニュー紹介

障害者支援施設山郷館くろいし 管理栄養士 小幡 真弓

ザラタなます

シリーズ「かだる」

障害者支援施設 山郷館くろいし

主任 サービス管理責任者 相馬 成光

北海道が好きだ。

ドラマ「北の国から」はご存知でしょうか？

北海道富良野の大自然を舞台に、1981年

から21年間、不器用な生き方しか出来ない主人公の父親と一緒に暮らす二人の子供の成長を描いたドラマですが、兄役の吉岡秀隆さんが私と年齢が近かったことで、色々経験したり、成長過程で感じる思いに当時共感していました。ドラマでは北海道の四季の美しさや野生の動物等も描かれており、いつか富良野に行ってみたいと思うようになりました。

2002年に最後のスペシャルドラマが放送される直前、初めて富良野へ行く事が出来ました。これから放送される最後のドラマセットを見たり、ロケ地を巡って主人公になりきったり…。富良野にどっぷりはまり、これまで10回くらい訪れました。バイクが趣味で、これまで知床・納沙布・礼文島をそれぞれ目的地として3回北海道ツーリングもしましたが、3回とも富良野を経由する程です。1回のツーリングの走行距離は約2000kmで平均1日500kmのハードな日程で、雨の中を走ったり鹿と衝突するアクシデントがあっても目的地に到着した達成感と富良野に到着してホッと出来る瞬間を味わうと、いつかまた行きたいと思ってしまいます。また食べ物も好きです。札幌で食べる味噌ラーメンやジンギスカン、羅臼のほっけに厚岸のカキ。人生で一番うまいと思った礼文島のウニ。北海道はやっぱいい!

北海道の影響でやり始めた事があります。ガーデニングです。富良野と言えばラベンダーをイメージする方も多いと思いますが、旭川から美瑛、富良野を通り、占冠までの国道237号線は「花人街道」とも呼ばれ、春から秋にかけて色とりどりの花が咲く花畑やガーデンが点在しています。私もここ10年程ガーデニングを続けてきましたが、来年から庭の一部をローズガーデンに作り変えようと思っています。趣味を満喫し、たまに「北の国から」を観て涙する事が、私のストレス発散になっています。



おめでたいイベントがあります

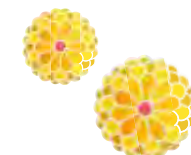
●秋の叙勲

瑞宝単光章

(平成30年

11月3日)

長岡恵美子



●平成30年度全国社会福祉大会

(厚生労働大臣表彰)

(平成30年11月22日)

工藤 伸役

●第67回青森県社会福祉大会

(平成30年10月29日)

(青森県社会福祉大会表彰)

八木橋みや子

太田 美香

●平成30年度弘前市社会福祉大会

(平成30年11月30日)

(名誉大会長・大会長表彰)

齋藤 憲樹

鹿内 聡子

一町田真紀子

福原 千春

清野 恵美

木村 順子

「豆屋七の助」ブランドデビュー

就労サポートひろさき

主任 管理者 小山内 猛

『就労サポートひろさき』では開
所以来、就労訓練を目的とした生産
活動として豆腐製造に取り組み、平
成28年からは豆乳プリン製造にも取
り組んできました。

当初より青森県産大豆の使用、無
添加にこだわり、これまで「きみま
ちとうふ」「絹仕立ての豆乳プリン」
の名称で販売を行ってきました。

この度、商品のバリエーションが
増える中で、商品価値や地産品とし
て広く知っていただきたいという思
いから、商品ブランド「豆屋七の助」

☆取り扱い店舗のご紹介☆

弘前市:

- マックスバリュ樋の口店
中三 弘前店
カブセンター 神田店
ヒロ口地下1F
ファームフォーレフレッシュ
四季彩館
産直市場大地
平川市:
JAつがるみらい尾上直売所
もてなしロマン館

田舎館村:

田さ恋村

青森市:

- 青森駅ビル内マルシェアサムボン
カブセンター 西青森店
等々:

上記の店舗にてお買い求めいた
けますので、お立ち寄りの際は『豆
屋七の助』商品をごようしく
お願いいたします。



ご購入いただいた方からは、
大豆の味がしっかりとしてい
て美味しい!濃厚な味のプリン
だけど豆乳たっぷりヘルシ
ー!等、お豆腐、豆乳プリン
共におかげさまでご好評
をいただいています。
お立ち寄りの際は「豆屋七の
助」商品をごようしくお
願いたします。

としてリニューアルすることにしま
した。
ブランド名の由来は、大豆にこだ
わった「豆屋」、七峰会の「七」、『就
労サポートひろさき』のサポートを
「助ける」と読み替え、「豆屋七の助」
となります。
これを機に、新商品開発に力を入
れ、地域に貢献できるようなブラン
ド展開を図っていききたいと思
います。

七峰会後援会施設訪問研修

法人本部事務局

平成30年10月19日、七峰会後援会
施設訪問研修を実施しました。当日
は好天にも恵まれ、会員50名の参加
をいただき、昨年度に黒石市で事業
開始した『児童発達支援センター花
りんご』と、『障害者支援施設山郷
館くろいし』を見学しました。

その後、『蔵よし』で昼食を食べ、
『浄仙寺』にて秋が深まる山々を楽
しみ、登り窯で有名な『津軽烏城焼』
で趣のある焼き
物を見て、皆さ
ん有意義な一日
を過ごしまし
た。



各施設グループの
ホームページでも
情報発信中!



編集後記

新年になり寒さ
が益々厳しくなっ
てきました。
インフルエンザ対策として、うが
い・手洗い・換気や水分補給をしつ
かり行いましょう。
本年も広報「峰のひかり」をより
充実した内容で皆様に提供できるよ
う努力して参ります。

編集委員 奈良 浩喜

介護支援事業

- 山郷館居宅介護支援センター ☎02550
サンアップル 居宅介護支援センター ☎21131

高齢者介護事業

- サンアップルホームグループ
特別養護老人ホームサンアップルホーム ☎21111
サンアップル短期入所支援センター ☎21111
サンアップル不眠サバイブセンター ☎21131
サンアップルヘルパーセンター ☎21311
認知症グループホームサンアップル ☎27588
認知症グループホームアップル ☎27788
デイサービスセンターわかば ☎11176
サンアップル在宅介護支援センター ☎21133
小規模養護老人ホーム(窪田) ☎25333
住宅型有料老人ホーム「わかば」 ☎18888

障がい者支援事業

- 主に知的・精神
拓光園グループ
障害者支援施設拓光園 ☎33331
拓光園短期入所支援センター ☎33331
拓光園生活介護事業所まいせの ☎33331
拓光園障害者作業所まいせの ☎33331
拓光園日中一時支援事業所アール ☎33331
拓光園共同生活援助事業所アランセ ☎33331
拓光園グループ
障がい者総合支援センター拓光園 ☎45220
津軽生活支援センター ☎45220
就労サポートひろさき ☎45220
自立訓練事業「通勤寮拓光館」 ☎45220
児童発達支援センターはあと ☎45220
エイブル ☎45220
就労訓練施設「勇心学園」 ☎45220
生活自立課「こいほろ」 ☎45220
七峰会総合福祉支援センタートリブ ☎57440
旭光園福祉支援事業所 ☎51555
青森県指定
津軽障害者就業・生活支援センター ☎45224
弘前市障害者生活支援センター ☎21400
弘前市委託事業
弘前市北部地域包括支援センター ☎21100
黒石市委託事業
山郷館サポートセンターくろいし ☎50118

総合支援事業

- 山郷館居宅介護支援センター ☎02550
サンアップル 居宅介護支援センター ☎21131